

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. 3

2013-14
2013年9月号
発行/2013年9月1日
COPY FOR MEMBERS

▶ 新世代のための月間 (青少年のための月間)

国際ロータリー第 2790 地区

2013-2014 年 ガバナー **関口 徳雄** (浦安ロータリークラブ)



7～8月の猛暑の中、各クラブへの公式訪問はまだ緒に
ついたばかりですが、各クラブから温かく迎えられ、感謝
致しております。

公式訪問で感じた事ですが、各クラブにながしかの悩み
問題点を抱えているようです。とりわけ会員増強に心を砕い
ている様子は痛々しい限りです。

しかしながら、巷間いところの「アベノミクス」の影響
でしょうか、各クラブ若干の増強が見受けられ、久しぶり
に明るい兆しを感じる次第です。

さて、表題部の「新世代」ですが、本年度の規定審議
会で「新世代奉仕」が「青少年奉仕」に名称が変更になっ
たことは、皆さんご存知のとおりです。

原文も「New Generations Service」から「Youth Service」
に変わりました。

ところがなんと月間は、まだ「新世代のための月間」の
ままだそうです。

RI日本事務局にこの矛盾を問い合わせたところ、各地区
から同じような質問があり困っているとのこと。

いずれにしても月間が変わらない理由は、規定審議会で変
更となった部分は、奉仕部門の名称のみであって、それ以
外の「新世代」を含む名称には変更がないからの事でした。

将来的には他の部分も順次変更となる可能性もあるが、
現時点では「新世代のための月間」のままとなりますとの
事でした。

又規定審議会における変更点は、他にも多数あり、中
には整合性が取れず、又詳細が固まっていないものもあると
のことですが、規定審議会での変更を今すぐにクラブ定款細
則に反映すべきか？ 文書作成に着手すべきか？ は（既に活
動計画書に記載しているクラブもあろうかと思いますが…）、
基本的には各クラブの自主的な判断に任せられますが、文書
作成は当面見合わせる事を強く推奨しますとのことでした。

そうすると、我々は、この不安定な期間どうするべきなのか？
日本事務局は、以下のように申しておりました。

「現時点では決定内容を頭で理解するに留め、クラブ運
営に影響する部分は実際に適用して頂き、定款細則といっ
た文書は正式なものが一般公開されたとき（2014年1月
頃）に、それを丸ごと利用して作成した方が二度手間を防
ぐ意味においても、よろしいのではないのでしょうか」と。

ついでながら「新世代奉仕」が「青少年奉仕」に変更
された経緯及びその理由を調べますと、欧米では新世代と
いうものは、言葉通りだと「生まれたての新生児から学童」
までも含んだ意味であるとの事。ところが実際にはRIのプ
ログラムでは概ね12～13歳以上の青少年部門の活動に
限られているので、その範囲内でしか活動していないRIの
青少年プログラムに「新世代奉仕」などという名称を冠す
るのは横柄であろうという欧米からの反発（意見）を受け
てRI規定審議会2013年では「新世代奉仕」を「青少年
奉仕」に戻すという案が採択されたのです。

我が地区の青少年奉仕活動は、各プログラムの中でロー
ターアクト・クラブ(RAC)と青少年交換に元気がありません。

何とか青少年交換の数は、数年前に戻し、又RACの会
員の減少に歯止めをかける工夫が必要でしょう。

過日炎暑の中、第47回インターアクト年次大会が成田
高校をホスト校とし、提唱クラブ成田RCをスポンサーとし
て、各顧問教諭そしてロータリークラブ関係者の皆様のお
力添えを頂き、盛大に挙行されました。

私も出席して参りました。テーマ「あの震災を風化させ
ない～今こそ心の支援を」のもと、インターアクトの皆さ
んの目の輝きを見るにつけ、インターアクト・クラブのみな
らず、ローターアクト・クラブ、RYLA、青少年交換等の青
少年奉仕活動をより一層元気にするために支援を惜しまな
い所存であります。



国際ロータリー第 2790 地区

ガバナー事務所

〒279-0001 浦安市当代島 1-4-1-303

TEL.047-711-1545 FAX.047-711-1546

E-mail 13-14gov@rid2790.jp

URL http://www.rid2790.jp



会員基盤の拡大は

青少年奉仕委員会委員長
石橋菊太郎

「職業奉仕に軸足を置き新世代を…」

「親睦と新世代で元気あるクラブを…」

と、この二年間当地区ガバナーの姿勢は、新世代を見つめて方針を決められて来ました。

2013年のR.I.規定審議会に於いて、ロータリーの新世代奉仕部門を青少年奉仕部門と称する事が採択され本年度からこう呼ぶことになりました。

ここに昨年R.I.P.P.は、ロータリーの未来を支える新世代奉仕と委員会を位置づけ、また青少年は未来のリーダーであることを訴えました。

子供たちへの教育、母子の健康の改善、家族の健康な生活への支援—これらはすべて新世代への奉仕です。また、ポリオの撲滅を通じ、次世代の子供たちがポリオのない世界に生まれてくることができようようにすることによって、私たちは新世代に奉仕します。

ロータアクト、インターアクト、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)、青少年交換などのロータリーの青少年プログラムは、新世代奉仕の非常に重要な部分を占めます。今日の青少年は、未来のリーダーであるということを忘れてはなりません。若いリーダーを育成すること、そして彼らを新会員として迎え入れることによって、私たちは地域社会をより良くし、ロータリーの未来を確かなものとする事ができるのです。…と。

R.I.D.2790もずっとこのプログラムを継続しています。

昨年このような素地の上で五人委員により全てのR.I.新世代奉仕プログラムを行ったのですが、いかにクロスプロモーション手法を使っても物理的制約がありました。

これらを踏まえ、本年度が始まる前から関口ガバナーは大胆な人事を組み委員会に十分な成果を期待できるよう始動しました。

その結果、四つのプログラムは現在順調に進行しています。

また、四つのプログラムの横の連絡調整を図るため、青少年奉仕委員会は一年を通じて四～五回の合同会議を企画しています。

青少年奉仕委員会は単年度で行動するには無理があります。事業は前年度からの継続性を持っており、学校関係は四月から年度が替わります。従ってロータリー年度の重複や、申し送り事項が多くあります。

ともあれ、地区委員会の私たちは、地区内のクラブの奉仕活動のお手伝いとリソース提供をするものです。

ガバナーはR.I.のファシリテーターです。また、地区のリーダーでもあります。公式訪問を通じ、ガバナーマンスリーターにより、青少年奉仕の充実を呼びかけるでしょう。

インターアクトとロータアクトを提唱なさっていないクラブは是非手を上げてください。RYLAに地域の若者を送っていますか。青少年交換に参加していますか。インターアクトとロータアクトの歌を歌ってください。

私たちの新しい奉仕部門、青少年奉仕は、ロータリーの未来を支え、「超我の奉仕」において重要な一歩なのです。

この数年にわたり、日本ではロータリアンの数が減少の一途をたどっています。会員基盤の拡大充実も、皆さんのこれからのクラブの基になるものです。これから、新しく青少年奉仕プログラムに参加する青少年に、新規会員たるべき期待を持って、皆さんの指導をお願いします。



RYLAは楽しい

RYLA委員会委員長
佐藤 伸

私がRYLA(以下「ライラ」といいます)の仲間たちと出会ったのは、2年前に実行委員になったときが初めてです。

それまでは、正直に言って、「ライラ」の「ラ」の字も知りませんでした。おそらく、ほとんどのロータリアンの皆さんも同じだと思います。

まず、RYLAとは、(Rotary Youth Leadership Award)の頭文字をとったものです。なぜ、Awardなのかと申しますと、「リーダーとして資質のある青年たちを表彰して、優れたリーダーを育てる」という私たちロータリーの気持ちが入められているからです。

では、ライラは青年たちをリーダーとして育成するためには何をしたらよいのでしょうか。35年以上の歴史を有する第2790地区におけるライラの先輩たちは、

試行錯誤を繰り返しながら、多くの困難に挑戦し、数多くのセミナープログラムを開発し、数え切れないノウハウを蓄積していただきました。

そこで、本年度の私たちライラ委員は、第37回セミナーを行なうにあたり、ライラの先輩たちの知恵を借りながら独自色も加え、どのような内容のセミナーが私たちの年度に行なうべきなのかについて討議を重ねてまいりました。

その結果、ライラ委員会では、第37回セミナーを平成26年2月22日と23日の2日間にわたって「幕張セミナーハウス」において「歩行ラリー」を開催することを決定し、青少年奉仕委員会の石橋委員長の承認を得ました。

そのために、私たちライラ委員会では、16歳から30歳くらいまでの青年たちのコミュニケーション、チームワーク等を体験してもらう積極的なプログラムを仕上げてまいります。あわせて、ライラ委員会では、セミナーを行なうために主催者側となる実行委員と青年たちと参加していただけるロータリアンを募集いたします。

ぜひ、第37回RYLAセミナーでは、ロータリアンの皆さまのご協力を賜りながら、青年たちを立派なリーダーとして育成してまいりたいと心から願っております。



「相互理解から 始まる国際親善」

インターアクト委員会委員長
星 聡

1959-1960年度RI会長ハロルド・トーマス氏の発案に端を発して、2年後の1962年、RI理事会において、青少年奉仕を開発する力をロータリーとして十分に発揮することを目指し、インターアクトプログラムが宣言されました。日本では、1963年に設立された宮城県仙台育英学園高校インターアクトクラブを皮切りに、2009年度には、554クラブ、約1万2000人の会員を擁するに至りました。そして現在も、インターアクトは、リーダーとしての指導力の強化、地域社会への貢献、国際親善の推進など、様々な目標を掲げ、第2790地区を含め、数多くの青少年たちが上記の目標に向けて全国で自己研鑽に努めています。

インターアクトの目標の中に「国際理解と親善の推進」

という一項があります。その目標達成の一助となるべく、第2790地区では本年度も国外研修を計画しています。特に本年度は「国際理解」に重きを置きたいと考えております。一口に国際理解と言っても、どこか輪郭がぼやけていて、なかなかその本質に近づくことは難しいように感じられます。ある海外の国を訪ね、その国の人々と交流をすることで簡単に成し遂げられるものではないからです。そこで私は、国際理解を推進する上でのキーワードは「相互理解」であると考えております。

ただ単に一方的な理解をするのではなく、相手にもきちんと理解してもらい互いに認め合うことこそが、「国際理解」であり、より素晴らしい「国際親善」へと繋がっていくのではないのでしょうか。しかし、言葉では一見簡単のように思えますが、実際には非常に大変な作業となります。自国のことを理解してもらうにせよ、他国のことを理解するにせよ、大前提として、歴史、地理的要件、政治、経済、文化など多岐に渡っての知識と情報が不可欠だからです。臭いものに蓋をするようなことはせず、日本人としての正しい歴史認識や日本の置かれた状況など、様々な情報をインターアクターたちと共有し、相共に国際理解と親善を推進していくことが私の強い願いです。



「脳で行動、体で思考」

ロータリーアクト委員会委員長
島田洋二郎

本年度より、新世代育成から青少年育成と名称が変わることとなりました。ロータリーアクトは青少年育成のプログラムとして、18才から30才までの青年による奉仕クラブです。

2790地区では現在休会中のクラブも含め、地域を基盤としたクラブが8クラブ（館山・船橋西・柏・印西・習志野中央・船橋東・茂原・市原中央）、大学を基盤とした1クラブ（千葉科学大学 銚子）が、それぞれ提唱クラブのご指導の下、活動をしています。

各クラブはもちろん単独で活動をしているのですが、クラブ間交流、地区の活動も含め広範囲の事業、研修会に参加することにより、多くのロータリーアクトとの交流、親睦、情報の交換が可能となり、自らの立ち位置を再確認することが可能となります。

例を上げさせて頂ければ、

- 1) アクトの日…各地区で同じ日、同じ時間に何かをやるように設定されました。国内ではアクトの「ク」と「ト」にちなんで9月10日をアクトの日としています。
- 2) 全国研修会…年に一度、日本国内のロータリアン並びにロータリーアクトが集うことにより、より良い関係を築き、ロータリーアクトの発展に努めることを目的として開催されます。本年度は東京のビックサイトが会場となります。
- 3) 関東ブロック研修会…関東10地区のロータリーアクトが集い、情報の交換、研修を行います。昨年

度は2790地区が担当し、本年度は茨城で開催されます。

- 4) 年次大会…地区のロータリーアクトの集いで、ロータリーという「地区大会」にあたり、当地区では5月に開催し、記念事業、各クラブの活動報告が行われます。

ロータリーアクトは地域社会のニーズに取り組みながら、友情と奉仕を通じて国際平和を推進していくとあり、それらの活動を通して、ロータリーアクトが地域の真のリーダーに育っていくことを目的としています。本年度、関口ガバナーは「ロータリアンが地域社会で活躍し、世のため人のために奉仕を続け、若い人たちが自らの時代を迎えたとき、その若者たちに指導力やロータリーの奉仕の精神を受け継いで貰えなければ、これまでのロータリアンの努力も歴史の一齣に過ぎなくなってしまいます。」と、おっしゃられています。

ロータリアン一人ひとりの活動の実践的倫理原則が「超我の奉仕」であるならば、ロータリーアクトも含め、青少年育成プログラムは次世代へ向けての重要な人材奉仕活動と言えるのではないのでしょうか…。

最後になりますが、若い世代の皆さんには思い切って活動をして頂きたいと考えます。何か行動を起こすにあたり、じっくり考えることも必要ですが、還暦も近くなった自分自身、じっくり考えすぎて、結果、行動に移せないことも有ります。まずは行動を起こす、行動の中で試行錯誤を繰り返す、「脳で行動し、体で思考する」極端な言い回しですが、ロータリーアクトの皆さんには失敗を恐れず、若さの特権を活かし責任感をもってロータリーアクト活動を楽しんで頂ければと思います。



世界に飛び出す高校生親善大使 育成で国家間の親善と世界平和 構築を!

青少年交換委員会委員長
岡村美智子

他ではあまり類をみない交換留学のプログラムです。90年前にヨーロッパで始まり今では80カ国、8000人以上の交換生が海外に渡り、日本でも50周年を迎える国際ロータリーの重要な奉仕プロジェクトです。

15才～19才の高校生を対象とし、長期と短期の2つのプログラムがあります。

長期は最長1年間、こちらから出す生徒（OB＝アウトバウンド）も海外から来る生徒（IB＝インバウンド）も派遣先の高校に通い、期間中受入国の文化をより深く理解するため2軒以上のホストファミリーと生活を共にし、毎月のオリエンテーション、受け入れクラブの例会や地区の行事などロータリー活動に参加したりします。

短期はIBが先ず約1か月交換生宅にホームステイし、そのあとOB交換生がIBと一緒にOB宅に行き約1か月間滞在します。

交換期間は約1年又は2か月ですが、実際には、毎月のオリエンテーションなど、はるか前から始まり、学生

の帰国及び帰国報告まで、続きます。

物事に柔軟に対応し、新しいことに挑戦する意欲を備えている若い世代が異文化にじかに接し学ぶことは、生涯にわたる国際的活躍のきっかけとなるなど、如何に大きな意義があるかを強く認識しています。

異なる習慣、考え方などへ理解を深め、視野を広げ、友情を育むことは、自己自国に対する理解も深まり、学生自身の学業面、人間的成長ばかりでなく、受け入れクラブ、地域社会も同様の豊かさをもたらす結果となると思われます。

それが、ロータリーの核心である「親善と平和」への、小さいながら確実な道標という役目を果たしていると感じております。

上記の通り青少年交換の重要性は高いのですが、2790地区では長期交換生をホストするクラブが年々減少しています。これは物心共に、ホストクラブへの負担が大きいたことが起因していると思われます。せめてもの対策として、長期交換生1人に対するクラブへの支援金を1カ月20万円から40万円に増やして頂きました。

長期は困難というクラブは負担の少ない短期交換生で、皆様のご理解、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

多くのご応募（9月末締め切り）を心よりお待ちしております。



「新世代のための月間」に寄せて (いじめについて考える)

社会奉仕委員会委員長
宮本 和夫

2013年3月9日に行われた地区チーム研修セミナーにおいて、関口徳雄ガバナーより社会奉仕委員会で昨今新聞を騒がす小中高生の「いじめ」「自殺」の問題に思いをいたし何か出来ることはないのか？何か訴えることができないか？という関口徳雄ガバナーのお話のもと、これをどう実践するのか社会奉仕委員会で、検討中であります。連日「いじめ」「自殺」そして「体罰」問題が新聞紙上を騒がせているようですが、最近では特に「体罰」の問題が紙面を騒がせています。大阪の桜ノ宮高校バスケット部の「体罰」「自殺」問題などは特にひどい事件でしたが、「いじめ」「自殺」「体罰」問題はこの事件も含んで、昨年一年間で約12,000件にもおよんでいます。あまりの多さに驚かされます。特にスポーツで全国の強豪校といわれるような学校では、全部が全部だとは思いますが体罰が日常茶飯事のようにだといわれていますが、それが特に「体罰」だと思わずに行っていることも多いのではないのでしょうか。「いじめ」は（無視）や（悪口）から始まり多くの場合、学校では長期間にわたるものと考えられます。いじめられている子供はどんなにひどい目にあわされていても、じっと、我慢をしていることで嵐が過ぎ去るのを待っているのでしょうか。数人から

一人がいじめられるケースが多いため抵抗したらさらにいじめられるのが現状のようです。もっとすすんだら「自殺」を考えるのかもしれませんが。今の「いじめ」は昔の「いじめ」と違うとよく言われますが、あたりまえで我々の子供の頃に携帯電話やパソコンはなく、子供たちの行動は今より見えやすかったといえるでしょう。現代は多方面から情報が多くもたらされ「いじめ」もバーチャルな世界と連動しているのではないのでしょうか。

昔のような「いじめっ子」は、もういないのです。しかし、「いじめ」「体罰」は犯罪行為であり「自殺」は自分、両親、兄弟、周りの人達を含めた大変悲しい出来事であります。子供の心の中には本人も自覚していない大きな苛立ちが潜んでいてそれが爆発しているのではないのでしょうか。この問題がすぐに解決するとは思いますが、被害者だけでなく加害者のことも深く考えなくてはなりません。私達は子供たちに監視でも威嚇でもなく、子供たちの心を満たす大人の存在と愛情をそそぎつづけるべきだと思います。この問題については非常に難しく、社会奉仕委員会としても継続して考えていきたいと思えます。

2015-2016年度 ガバナー候補者推薦のお願い

国際ロータリー第 2790 地区
 ガバナー 関口 徳雄
 地区指名委員会
 委員長 中村 博巨

国際ロータリー細則第 13.020.4 項により、2015-2016 年度ガバナーに就任するガバナー・ノミニー候補者の推薦を希望されるロータリー・クラブは、2013 年 10 月 31 日までに地区ガバナー指名委員会委員長宛(第 2790 地区ガバナー事務所気付)に文書を以ってご推薦下さいますようお願い致します。

推薦される場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事はその決議を証明する形で推薦書を提出して下さい。

尚、ガバナー指名委員会委員長が、その選択をするにあたっては、その選択範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。(国際ロータリー細則第 13.020.5 項)ガバナー・ノミニーの資格条件は、国際ロータリー細則第 15070 項をご参照下さい。

文庫通信 (311号)

～ 2013 年 7 月 地区大会講演他より～

ロータリーの奉仕と平和	朴柱寅 D.2790 地区大会記念誌	2012	9P
国際ロータリー長期計画について	南園義一 『ロータリーの友』と共に	2013	7P
国際ロータリー 2013 年規定審議会 提出立法案採決結果一覧表	加藤玄静 国際ロータリー 2013 年規定審議会報告書	2013	13P
会員増強をうながす職業奉仕	田中毅 2680 地区研修セミナー講演集	2013	11P
国際情勢とロータリーの役割	羽賀友信 D.2560 地区大会記録	[2013]	2P
ロータリーは宗教か	進保政 D.2720 月信	2013	2P
初期ロータリー外史	鈴木宏 D.2550 月信	2013	12P
『素晴らしいロータリーへの再生』のために 『クラブの活性化』を	山下皓三 D.2730 月信	2013	3P
再びロータリーとは	石丸鐵太郎 D.2680 月信	2013	2P
DVD/ 国際ロータリーの進化とその原点 ～家庭集会(炉辺会合)の一助に	講師: 重田政信 高崎北 RC	2013	

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2 丁目 6 番 15 号 黒龍芝公園ビル 3F TEL:03 (3433) 6456, FAX:03 (3459) 7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館 午前 10 時～午後 5 時 休館 土・日・祝祭日

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース(ハイライトよねやま 161号)

～今月のトピックス～

1. 寄付金速報—2013-14 年度のスタートは…—
2. 来春採用の奨学生募集がスタート
3. ネパール米山学友会創立総会のお知らせ
4. 米山学友が大阪に大集合！—関西米山学友会—
5. 初ホームカミングに親善大使を招へい—第 2680 地区—

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧いただけます。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight161_pdf.pdf

寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

	赤塚忠昭 (市川南 RC) 2回目		飯島俊一 (袖ヶ浦 RC) 6回目		大岩将道 (銚子 RC) 3回目		江波戸正雄 (八日市場 RC) 3回目		平山洋 (八日市場 RC) 3回目
	板橋良夫 (船橋みなと RC) 8回目								

恒久寄付 (ベネファクター) (新ベネファクター)

	青木眞人 (八日市場 RC) 1回目		寺川典秀 (千葉幕張 RC)
---	--------------------------	---	-------------------

ポリオ・プラス メジャードナー

	板倉孝雄 (大網 RC)		高野祐二 (大網 RC)		四之宮由己 (大網 RC)		中野尚宏 (習志野中央 RC)		崎山征雄 (習志野中央 RC)
--	-----------------	--	-----------------	--	------------------	---	--------------------	--	--------------------

米山記念奨学会寄付

米山功労者

	赤塚忠昭 (市川南 RC) 4回目		安藤 徹 (船橋西 RC) 2回目		森島弘道 (新千葉 RC) 10回目		清宮建治 (大網 RC) 7回目		板倉孝雄 (大網 RC) 2回目
	板倉達夫 (大網 RC) 1回目		得居 仁 (松戸東 RC) 11回目		渡邊明週 (松戸東 RC) 1回目		佐藤正直 (四街道 RC) 3回目		

新ロータリアン(敬称略)

	高本謹有 (四街道 RC) 医師 10月2日		福原孝一 (成田 RC) 空港ホテル 6月14日		堀本孝雄 (大網 RC) 海産物加工 7月1日		皆川萬壽朗 (鎌ヶ谷 RC) 造園 7月2日		飯島 昇 (印西 RC) 金属加工 7月3日
	伊藤政彦 (印西 RC) イベントプロデューサー 7月3日		石引美貴 (市川南 RC) 医薬品 7月3日		出口幸弘 (大原 RC) 酒類配布 7月4日		村田浩田 (大原 RC) 仏教 7月4日		関根洋一 (千葉 RC) 事務用品販売 7月8日
	山谷恒樹 (千葉 RC) 石材製品販売 7月8日		池田知行 (茂原 RC) 商業銀行 7月18日		小野英樹 (茂原 RC) 普通銀行 7月18日		田口敦郎 (木更津 RC) 電話事業 7月18日		五十嵐俊也 (成田空港南 RC) 地方銀行 7月25日
	高橋利幸 (習志野中央 RC) 建設業 8月2日		舟山和徳 (習志野中央 RC) 飲食業 8月2日						

行事予定(9月)

1日(日)	ロータリー情報研究会	13:00～	フローラ西船
3日(火)～4日(水)	ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS)	9:00～	グランドプリンスホテル新高輪
7日(土)	委員長会議	13:00～15:00	テクノガーデン幕張
	ガバナー補佐会議	15:00～17:00	
	職業奉仕Dゾーンセミナー	14:00～17:00	ホテル日航成田
14日(土)	地区大会決議委員会	9:00～10:20	ホテルザ・マンハッタン
	地区大会・表彰委員会	10:20～11:10	
	第2回 指名委員会	11:20～12:00	
	第2回 諮問委員会	12:00～14:00	
20日(金)	米山記念奨学委員会委員会		市民会館
21日(土)	青少年奉仕委員会	18:00～19:00	ウィシュトンホテル・ユウカリ

国際ロータリー第2790地区 2013-2014年度 地区大会のご案内

日 時 2013年11月9日(土)・10日(日)
会 場 東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート
千葉県浦安市舞浜1-7
TEL 047(355)2411(代表)

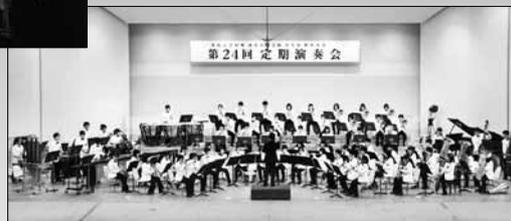


記念講演(11月10日)
衆議院議員
東国原 英夫 氏



演 奏 東海大学付属
浦安高等学校・吹奏楽部

アトラクション
アルゼンチンタンゴ 香坂 優



プロフィール

東国原 英夫(ひがしこばる ひでお)

1957年(昭和32年) 宮崎県都城市(みやこのじょうし)生まれ。
宮崎県立都城ヶ丘(いづみがおか)高等学校、早稲田大学政治経済学部等をへ2007年1月 第52代宮崎県知事に就任致しました。

就任後は、独自の感性と行動力で宮崎県勢の発展に尽力し、常に地方の代表として全国に情報を発信し続け、数々の賞を受賞致しました。改革派の知事として高い評価を得ました。

その後、国家構造、並びに統治システムの変革、地方分権の推進等を図るため、宮崎県知事を1期にて退任し国政に進出。現在衆議院議員として、メディアや政治行政の場で幅広い活動を展開中。

R.I. 第2790地区 (千葉) 2013年7月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	39	1	38	1	△1
	市川東	100.00	5	38	0	40	0	2
	市川南	87.50	4	15	1	16	2	1
	浦安	87.00	4	41	0	41	0	0
	市川シビック	84.25	4	34	0	34	0	0
	浦安ベイ	65.62	4	17	0	17	0	0
第2分区	船橋	95.35	5	25	0	26	0	1
	船橋西	89.72	4	41	5	43	5	2
	鎌ヶ谷	91.67	4	26	2	27	2	1
	船橋東	81.67	4	27	2	29	2	2
	船橋南	93.63	5	21	2	21	2	0
	船橋みなと	86.91	4	22	7	22	7	0
第3分区A	千葉	87.79	4	65	1	67	1	2
	新千葉	76.39	5	43	0	44	0	1
	千葉西	82.07	5	58	4	59	4	1
	千葉中央	85.83	4	37	0	37	0	0
	千葉幕張	83.51	5	37	3	38	3	1
	千葉東	79.37	4	31	4	31	4	0
	千葉若潮	75.00	4	30	2	30	2	0
第3分区B	千葉南	87.39	4	42	5	42	5	0
	市原	74.78	5	46	3	46	3	0
	千葉港	73.21	4	27	0	27	0	0
	市原中央	85.88	5	51	2	51	2	0
	千葉北	72.80	5	25	3	25	3	0
	千葉緑	79.94	5	26	3	26	3	0
第4分区	木更津	79.00	4	37	4	38	4	1
	上総	73.75	4	20	0	20	0	0
	富津	92.00	5	15	0	15	0	0
	富津中央	74.78	4	21	0	21	0	0
	木更津東	92.13	5	42	0	42	0	0
	君津	92.53	4	41	2	44	2	3
	袖ヶ浦	95.24	4	23	3	23	3	0
	富津シティ	88.00	5	15	0	15	0	0
第5分区	館山	85.20	5	55	3	55	3	0
	鴨川	85.66	5	33	6	33	6	0
	勝浦	96.15	4	38	0	38	0	0
	千倉	86.67	3	9	1	9	1	0
	鋸南	92.30	4	13	1	13	1	0
	館山ベイ	86.67	4	16	0	16	0	0
第6分区	茂原	81.09	4	55	2	57	2	2
	東金	78.18	5	22	1	22	1	0
	大原	78.73	4	14	2	18	2	4

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	80.00	5	8	1	10	1	2
	成田空港南	89.27	3	36	0	36	0	0
	茂原東	91.42	5	22	2	22	2	0
	茂原中央	79.66	4	17	2	17	2	0
	大網	70.67	5	30	1	30	1	0
	東金ビュー	74.00	4	25	2	25	2	0
第7分区	銚子	91.04	5	44	0	43	0	△1
	旭	84.45	4	40	0	40	0	0
	八日市場	91.40	5	41	2	41	2	0
第8分区	銚子東	73.34	5	40	2	40	2	0
	佐原	76.14	4	46	0	46	0	0
第9分区	多古	85.42	4	13	0	13	0	0
	小見川	87.00	5	20	0	20	0	0
	佐原香取	84.09	4	27	0	27	0	0
	成田	96.32	5	61	0	61	0	0
第10分区	八街	86.41	4	33	1	34	1	1
	印西	80.89	5	26	0	27	0	1
	白井	77.00	4	16	0	17	0	1
	富里	78.53	4	24	0	27	0	3
	成田コスモポリタン	71.78	5	64	0	65	0	1
	柏	83.40	5	52	9	52	9	0
第11分区	我孫子	88.50	4	24	0	24	0	0
	柏西	85.65	4	58	3	58	3	0
	柏東	86.95	4	23	1	23	1	0
	柏南	92.00	4	29	4	30	4	1
	習志野	82.17	5	30	1	31	1	1
	八千代	78.75	4	45	0	45	0	0
第12分区	佐倉	52.78	4	18	2	18	2	0
	八千代中央	89.40	5	26	0	26	0	0
	四街道	85.80	5	24	3	24	3	0
	習志野中央	80.85	4	47	6	47	6	0
	佐倉中央	82.30	5	17	1	17	1	0
	松戸	86.13	5	55	0	55	0	0
第13分区	松戸東	93.22	4	51	0	50	0	△1
	松戸北	79.39	5	35	0	35	0	0
	松戸中央	91.88	4	34	2	34	2	0
	松戸西	72.00	4	24	0	24	0	0
第13分区	野田	84.00	4	50	5	50	5	0
	流山	83.75	4	20	4	20	4	0
	野田東	76.34	3	31	0	31	0	0
	流山中央	81.00	5	22	2	22	2	0
野田セントラル	80.24	4	22	0	23	0	1	

クラブ数 84R.C. 2013年7月1日 地区会員数 2,703人
 2013年7月末日 地区会員数 2,736人
 2013年7月1日 地区女性会員数 131人
 2013年7月末日 地区女性会員数 132人

当月平均出席率 84.32%
 増減 +33
 女性会員増減 +1

物故会員(敬称略)



高橋 清孝 (松戸東RC)
 逝去日: 2013年7月28日 (享年59歳)
 入会日: 1997年1月10日

9月のロータリー
 レート

100円